



大月町地域おこし協力隊募集要項

募集ミッション

コミュニティナース

大月町

大月町ってこんなところ

大月町は高知県の西南端に位置し、高知市内からは車で2時間半ほどの距離があります。西に豊後水道、南に太平洋と海に囲まれた形をしており、内陸部は標高 465m の大銅山を囲む山林が町の総面積の約 7 割を占めています。海の透明度が高く、マリンスポーツが楽しめる観光地としても有名です。また、1 年を通して温暖な気候で、主に農業や漁業などの1次産業が盛んです。県内で唯一、クロマグロの養殖場があり、出荷量は全国トップクラス!地域おこし協力隊の隊員数も多く、9 名の現役隊員、14 名の OBOG がいます。(令和5年12 月時点)



▲ 柏島



▲ 月光桜



▲ シュノーケリング

関連情報 URL

◆大月町公式ホームページ

<https://www.town.otsuki.kochi.jp/>

◆大月町移住ポータルサイト

<https://www.town.otsuki.kochi.jp/iju/>

◆大月町地域おこし協力隊

<https://www.town.otsuki.kochi.jp/chiiokiokoshi/>

統計情報（令和5年4月1日時点）

面積 102.73 km²

人口 4,796 人

世帯数 2,452 戸



ミッション概要

町民の“心身の健康”と“安心”に寄り添うコミュニティナース

【ひとことで言うとなんなミッション】

「コミュニティナース」

地域のなかでともに暮らし、日々の生活の中に新しい楽しさやうれしさを生み出しながら住民たちの心と身体の健康を支えるお仕事です。



「ナース」という呼び名になっていますが、医師や理学療法士、作業療法士など看護師以外の医療専門職もいます。最近では専門的な資格の有無に限らず、住民が元気で安心して楽しく暮らしていけるような活動を行う方全般を示すようになってきています！

【募集の背景】

大月町の高齢化率は、まもなく 50%を超える状況にあります。年々、地域の包摂力が弱まり、公助の取り組みにも限界が出てくる中、病を防ぎ健康を維持していくための未病対策や、住民のきずなを深める取り組みが必要とされています。高齢者活動支援や、健康増進活動を目的として、「コミュニティナース」を募集します。

【ここがポイント】

・ライフワークバランスがとれる！

一般的に病院勤務の看護師さんの場合、日勤と夜勤で時間を区切り、交代しながら仕事をします。そのため、日によって生活リズムが異なったり、家庭を持っている方はさらに生活がハードになったりと、仕事と暮らしを両立しることがなかなか難しいという話もよく聞きます。しかし、コミュニティナースの場合は夜勤がないため、比較的、子育てや仕事の両立がしやすいです。

・地域全体が活動フィールド

病院や診療所ではなく、地域全体が活動場所になります。そのため、仕事をしながら町内の様々な地域に足を運び、そこに住む方々とコミュニケーションをとることができます。地域に出て活動することがメインになるため、開けた環境のなかで人間関係を築くことができます。

・副業 OK！

高齢化が進む本町では、デイサービス、ヘルパー、病院の夜間バイト等のニーズが非常に高いです。地域おこし協力隊としての活動日は週4日になりますので、このようなお仕事を副業として掛け持ちしながら活動することも可能です。



【具体的な仕事内容】

コミュニティナースとして地域に入り、町内の高齢者が少しでも心身ともに健やかに暮らせるよう、お手伝いしていただきます。

- ・日ごろから地域に出向き、世間話や悩み相談、地域の問題など積極的にコミュニケーションをとり地域の特性や実情を知る。（日中は主に、地域に出て活動していただきます。）
- ・地域住民と日頃から顔を合わせ、地域住民との協働イベントの開催等、高齢者の居場所づくりや健康づくりの拠点を強化する。
- ・自身の専門資格を活かしつつ、自宅訪問や交流イベントへ参加し、多様な活動を実践する。
- ・支援が必要な場合には、役場や医療・福祉機関への橋渡しを行い、共に住民の健康面・社会生活面における問題解決に取り組む。
- ・活動記録を作成する。（夕方からは主に、役場に戻って事務処理を行っていただきます。）



<その他の業務>

コミュニティナースの業務に加え、地域おこし協力隊として、以下の業務にも従事してもらいます。

- ・SNS等を活用した情報発信活動
- ・協力隊員同士の連携・協働活動
- ・地域活動への積極的な参加及び参画
- ・活動に必要なと思われる研修会、連絡会議、地域の集会等への参加
- ・隊員としての任期終了後の定住に向けた生活基盤の構築活動

【任期後の道】

- ・コミュニティナースとして役場での活動を継続
- ・地域福祉に関連した起業
- ・関係団体職員 など

【隊員のサポート体制】

今回募集する「コミュニティナース」は、大月町役場の長寿政策課（地域包括支援センター）に属しながら活動していただきます。現在、長寿政策課には 14 名（産休育休中、会計年度任用職員含む）の職員が所属しており、年齢層は 20 代～60 代と幅広く、保健師や看護師・作業療法士・介護支援専門員など様々な専門職が働いています。しっかりサポートさせていただきますのでご安心ください♪

ぜひ、町民が少しでも心身ともに健康的な生活が送れるよう、私たちと一緒に活動しませんか？



【こんな方にオススメ】

- ・人と話すことが好きな方
- ・デスクワークよりも、フィールドワーク（現場で身体を動かすこと）が好きな方
- ・誰かの役に立つこと、頼られることに喜びを感じる方
- ・福祉系資格、医療系資格をお持ちの方

募集要件等

1 募集人数

1名

2 応募資格

- (1) 年齢 20 歳以上、50 歳未満の方(着任日現在)
- (2) 応募時点で 3 大都市圏をはじめとする都市地域等(条件不利地を含まない市町村) に在住し、委嘱日以降に大月町へ住民票を異動させて移住できる方または 2 年以上地域おこし協力隊の経験があり解職後 1 年以内の方(地域要件を満たして協力隊となった方)
- (3) 心身ともに健康で誠実に職務を行うことができる方
- (4) 地域住民と積極的にコミュニケーションを図り、地域を元気にするために精力的に行動できる方
- (5) 最長3年間の活動期間終了後も大月町に定住し、就業・起業する意欲のある方
- (6) 普通自動車運転免許を取得(採用までに取得見込みも含む)している方
- (7) パソコンの基本操作(ワード及びエクセルによる文書作成・表計算等)ができる方
- (8) 町の条例及び規則等を遵守し、職務命令等に従うことができる方
- (9) 上記の(1)から(8)に関わらず、地方公務員法第 16 条の欠格事項に該当する場合は応募することができません。

※ 地域要件については、総務省のホームページで確認していただくか、「10 応募先・問い合わせ」までお問い合わせください。

総務省ホームページ「地域要件確認表」はこちらをご覧ください。

https://www.soumu.go.jp/main_content/000847999.pdf

3 活動場所

大月町内全域

4 活動日数・活動時間・休暇

- (1) 勤務日数:原則週4日間(週31時間)
- (2) 勤務時間:原則8時30分から17時15分(1日7時間45分)

※ 夜間、土日等の勤務は、週勤務時間内で振替対応となります。

5 雇用形態・期間

- (1) 一般職の非常勤職員(会計年度任用職員(パートタイム))として大月町長が任命します。
- (2) 年度毎に任用し、最長 3 年間とします。
- (3) 協力隊員としてふさわしくないと判断した場合等は、任用期間中であってもその職を解くことができるものとします。

6 給与・活動費等

- (1) 月額163,360円～167,440円
- (2) 期末手当、時間外手当、通勤手当相当分の旅費を支給
 - ※ 給与改定等により報酬額が変わる場合があります。

7 待遇・福利厚生

- (1) 休日で業務に支障がなければ、兼業を認める場合があります。(届出と許可が必要です。)
- (2) 勤務時間中は、活動に必要な自動車とパソコン、事務用備品等を町が貸与します。
 - ※大月町での生活や通勤の移動手段として自家用車は必要不可欠です。自家用車等の持ち込みをお勧めします。
- (3) 居住地として、町が用意する住宅に居住してもらいます。その際、協力隊員としての活動期間中は無償で貸与します。(水道光熱水費等は個人負担です。また、上記以外の賃貸住宅等に居住される場合は、別途家賃補助制度があります。)
- (4) 社会保険等(健康保険、厚生年金、雇用保険)に加入します。
- (5) 年次有給休暇は、労働基準法(昭和22年法律第49号)第39条の規定により付与します。

8 応募手続き

- (1) 応募期間
 - 募集人員に達した時点で受付を終了いたしますので、事前に電話等でご確認ください。
- (2) 希望者への資料の送付
 - 本町地域おこし協力隊へ応募を希望される方に、事前に本町の町づくり方針や施策等の資料やパンフをお送りし、認識を深めていただくとともに協力隊としての活動目標の資料等にしていただきたいと思います。
 - 送付を希望される方は大月町まちづくり推進課までご連絡ください。
- (3) 応募方法
 - 下記書類を大月町役場まちづくり推進課に郵送又はご持参ください。
 - ① 大月町地域おこし協力隊応募用紙
 - ② 履歴書:大月町 HP よりダウンロードをお願いします。
 - 写真(6ヶ月以内・上半身・無帽・正面)貼付
 - ③ 住民票
 - ④ レポート(A4サイズで書式自由・800字から1200字の範囲で作成)
 - レポートテーマ:「地域おこし協力隊で行いたい活動、活かしたい能力について」
 - ※ 応募書類は返却いたしません。また、提出された個人情報については、本公募のみに使用し、その他の用途には使用しません。

(4) その他

事前に大月町内の現地案内を希望される場合には、お気軽にお問い合わせ下さい。

9 選考方法

(1) 第1次選考

書類選考の上、結果を提出書類の受理後、約 1 ヶ月を目途に応募者全員に文書で通知します。

(2) 第2次選考

第1次選考合格者を対象に第2次選考（面接）試験を行います。日時及び会場等の詳細については、第1次選考結果の通知の際にお知らせします。

※第2次選考（面接）試験に要する交通費及び宿泊費等は応募者の負担となります。

(3) 最終選考結果の通知

最終選考結果は、随時文書で全員に通知します。

※大月町への住民票の異動は必ず委嘱日以降に行ってください。

それ以前に住民票を異動させると応募対象者でなくなり採用取り消しとなる場合があります。

10 応募先・お問い合わせ

大月町役場 まちづくり推進課 地域対策係

〒788-0302 高知県幡多郡大月町弘見 2230

電話：(0880) 73-1181 FAX：(0880) 73-1380

E-mail：chiiki@town.otsuki.lg.jp

大月町ホームページ：<https://www.town.otsuki.kochi.jp/>